

論語教室だより

『寺子屋・こども論語塾』世話人会

第 8 号

2011 (平成23) 年11月19日 (土)

じぶん あたま かんが じぶん あし ある
自分の頭で考え、自分の足で歩き、

じぶん て つく
自分の手で作る。

寺子屋・こども論語塾 主宰 新田 修

寺子屋・こども論語塾も多くの人に支えられ、間もなく一年を迎えます。
この間、私なりに精一杯努力をしてきたつもりですが、試行錯誤(失敗を繰り返しながら問題の解決をはかる)の連続であったこともまた事実です。今後は塾生が生き生きと、しかも、楽しく学べる場にするためには、どうしたらよいかということをもう一度考えていきたいと思っています。
ところで、冒頭の言葉は、2002年43歳の若さでノーベル化学賞を受賞した田中耕一さんが、小学校4年生の時に書いた作文の一節です。

あたりまえのことを言っているにすぎないのですが、今日「自分の頭で考えず」人の言動に軽い気持ちで同調(他の意見に賛成する)したり、「自分の足で歩かず」人に頼ったり、「自分の手で作らず」でき合いの物を買ってすます人が増えていることを思うと新鮮な感じを受けると同時に、大人を含めた全ての人々が確立しなければならぬ「生きる姿勢」・「生きる力」を田中耕一さんは、小学生の時にすでに確立し、体得(よく理解して自分のものとする)していたのには驚かされます。

この言葉のもつ重みと意味を塾生と共に、今一度原点に戻って噛みしめたいと思います。

☆ 塾生紹介 ☆

いしい さとみ 石井 里実 さん	<氏 名>	しばぬま れな 柴沼 玲那 さん
札幌きたの幼稚園・年長	<学校(幼稚園)名・学年>	札幌市立富丘小学校・6年
国語	<好きな教科>	体育
幼稚園で遊ぶこと	<趣味(好きなこと)>	スポーツ(サッカー・マラソン)
AKB48	<尊敬する人>	ドラえもん
さくらんぼ、プリキュア	<好きな食べ物>	ハンバーグと卵料理
血液型B、好きな友達は、りなちゃんとかちちゃんです。	<その他>	うんどうけい なん とくい 運動系は何でも得意です
いつもお兄ちゃんと一緒に来てくれてありがとう。里実ちゃんは、幼稚園で遊ぶことが大好きな、とても明るくて心の優しい女の子です。お兄ちゃんと仲良くこれからも論語塾に通ってくださいね。	<先生からのコメント>	いもうと いっしょ さんか 妹さんと一緒にの参加ありがとう。 玲菜さん、家での素読、頑張ってください。スポーツ万能選手。明朗快活で誰からも好かれる素敵な女の子です。ドラえもんのどのところを尊敬しているのか、その内、一度聞かせて下さいね。なでしこジャパンのサッカーが目標ですか。